

2015年度関西学生バスケットボールリーグ戦

男子 2次リーグ戦

試合日	2015.10.18
開始時間	14:20
会場	東淀川体育馆
コート	M コート
試合NO	164

勝チーム			敗チーム
京都産業大学	70	(15 - 23 17 15) 14 31 7	66 大阪学院大学
勝ち点6			勝ち点8

戰評

【総括】

今年度関西学生バスケットボールリーグ戦2次リーグ5日目第3試合は、1次リーグ第3位の大坂学院大学と、第4位の京都産業大学の一戦となった。第1ピリオドは15-14と互角の戦い。しかし、第2ピリオド、オフェンスディフェンス共にリバウンドで勝った京産大がリードする。後半に入り、大院大は速攻やアウトサイドシュートなどを確実に決め逆転に成功するが、京産大もくらいいつき一進一退の攻防が続く。終盤の勝負所でシュートを決めた京産大が接戦を制した。

【第1ピリオド】

立ち上がりお互いになかなかシュートが決まらない。しかし京産大#8森岡の連続得点により先制する。対する大院大も固いディフェンスから相手のミスを誘いリズムを掴み始める。残り2分京産大の連続得点により6点差をつけるが大院大#30木下の3Pシュートや大院大#7澤邊のジャンプシュートによりお互い一歩も引かない展開を見せ、15-14と京産大の1点リードで第1ピリオドを終える。

【第2ピリオド】

京産大#55小林の3Pシュートが決まり流れに乗りたい京産大だが、大院大#20合田、#35吉川のシュートで同点に追いつかれたまらずタイムアウト。一進一退の攻防が続くなか、京産大が高さで圧倒し最大7点のリードをつける。その後は両チーム激しいリバウンド争いを繰り広げるが僅かに高さでリバウンドを制した京産大が38-28と10点リードし前半を折り返す。

【第3ピリオド】

開始30秒大院大の連続得点により点差を6点に縮め、たまらず京産大はタイムアウト。その後も大院大の中を固めたディフェンスに京産大はミスを重ねる。京産大#3高田の3Pシュート、#6井林のターンシュートで応戦するが大院大#20合田、#35吉川に3Pシュートを決められ点差を広げることが出来ない。残り4分、京産大の2つのミスを確実に得点に結びつけた大院大がついに逆転する。その後、大院大#7澤邊の個人技が光りリードを広げにかかるが、京産大#55小林の3Pシュートが決まり59-55とわずかに大院大がリードし第3ピリオドを終える。

【第4ピリオド】

京産大は、大院大のディフェンスを攻略することが出来ず攻め倦み点差を詰めることが出来ない。対する大院大も京産大の高さに圧倒され得点を重ねることが出来ない。しかし残り5分、京産大#6井林の連続得点により流れをつかんだ京産大が#3高田の3Pシュートも決まり一気に逆転しリードを広げにかかる。再び息を吹き返したい大院大はディフェンスから流れをつかみ、大院大#20合田のバスケットカウントや3Pシュートにより一気に同点に追いつく。残り1分京産大#55小林の3Pシュートにより京産大が3点リードし最後まで守り切った京産大が70-66でリーグ最終戦に勝利を飾った。

主審	宮里 両	副審	早崎 康祐		戦評	右田 卓也(同志社)
	記録		関西学生バスケットボール連盟			